

前橋市行財政改革推進計画 令和2年度の取組結果(見込み) ~概要版~

施策方針① 民間委託等の推進

No.	施策名	所管課	計画予定				目標指標	R2実績			
			R1	R2	R3	R4		主な実施内容	指標実績	歳出削減(千円)	歳入確保(千円)
1	本庁管内の一部におけるごみ収集業務の委託化	ごみ減量課	検討	実施	—	—	—	公募型プロポーザル方式により8月末に契約締結。令和2年10月から南町及び六供町の区域において受託業者がごみ収集運搬業務を開始した。財政効果は複数年かけて出していくこととした。	—	—	—
5	証明交付コーナー窓口業務の委託化	市民課	—	検討	実施	—	—	直営による経費と郵便局に委託した場合の経費の比較や、取扱いが可能な証明書の種類などサービスについての比較を行った。	—	—	—
6	斎場霊きゆう車運行業務の委託化	市民課	—	検討	検討	実施	—	業務委託とする場合の課題(委託の範囲・仕様書の内容等)を整理した。	—	—	—
7	大規模公園の公園管理業務における民間委託の拡大	公園管理事務所	—	検討	検討	実施	—	経費・収支状況を確認するとともに、課題を整理し、民間委託の内容を考察するため、調査業務を委託した。	—	—	—
8	東部共同調理場の給食調理業務の委託化	教育委員会事務局総務課	—	検討	実施	—	—	令和3年4月1日から給食調理業務を委託化した。	—	16,480	—

施策方針② 業務改革・事務改善の推進

1	事務改善の意識啓発(事務改善事例集約、好事例の横展開、研修の実施等)	行政管理課	実施	実施	実施	—	事務改善事例数	・R1事務改善事例の横展開及びR2事務改善事例の募集を行い、121件の報告があり、93,296千円の削減効果があった。 ・簡易文書電子決裁は、R1 28,543件⇒R2 32,067件(3,524件増・11%増)となった。 ・課長補佐研修「業務効率化」及び5年目研修「問題発見・解決力」を実施した。	121件	93,296	—
2	長時間勤務の改善(職員への意識啓発、勤務時間の弾力的運用、業務の見直し、適正な人員配置等)	職員課	実施	実施	実施	—	—	・ノー残業デーの庁内巡視を職員労働組合との協働により月1回程度実施した。 ・男性職員の育休取得促進に向けて全職員を対象にアンケートを実施した。 ・新たに在宅型テレワークを開始した。 ・R2年度にRPA及びAI-OCRの活用検討を行い、9所属、17業務で計約2,000時間削減することができた。	—	—	—
3	住民異動関連手続のワンストップ化	行政管理課	検討	検討	実施	—	—	・新型コロナウイルス感染症の拡大など、窓口を取り巻く環境が大きく変化したことから、窓口ワンストップの取組の目的を「窓口に来てからの改善」ではなく、「窓口に来なくても済む(非接触)」、「混雑しない窓口に来ることができる(分散)」ような改善を進めることとした。 ・「おくやみ相談窓口」を11月に開設した。	—	—	—

施策方針③ 公共施設の効率化・最適化の推進

1	老朽化公営住宅の入居者移転、用途廃止及び解体	建築住宅課	実施	実施	実施	—	①対象住宅入居戸数(H30.8.15現在10戸) ②対象住宅管理戸数(H30.8.15現在26戸) ③対象住宅棟数(H30.8.15現在6棟)	移転中の入居世帯へ転出・入居手続きの相談等、サポートを行った。 ①対象住宅入居戸数▲4戸、②対象住宅管理戸数±0戸、③対象住宅棟数±0棟	①4 (前年度比▲4) ②22 (前年度比±0) ③5 (前年度比±0)	—	—
2	前橋テルサの民間譲渡を含めた民間活力の導入	産業政策課	検討	検討	実施	—	—	・事業者へのアンケートを実施した(回答数:34件)。 ・回答の集計及び分析を行い、今後の方向性の検討を開始した。	—	—	—
3	市有温泉施設の民間譲渡を含めた民間活力の導入	公園管理事務所	—	検討	検討	実施	—	・市内外の温泉施設の管理運営者に対して、アンケート調査を実施した。 ・温泉施設の市場性の有無や温泉資源を活用した新たな事業展開の可能性を探ることを目的として、サウンディング型利活用調査を実施した。	—	—	—

計画外の取組

1	行政手続における押印の見直し	行政管理課	—	実施	—	—	—	H30年度までに進めた行政手続における申請書等への押印の見直しについて、国の方針等を参考にさらに推し進めた。	—	—	—
---	----------------	-------	---	----	---	---	---	--	---	---	---